

## 伊藤忠商事とリテールメディア事業での協業を開始

「ドン・キホーテ」「アピタ」「ピアゴ」「ファミリーマート」の保有するデータとチャネルを掛け合わせ  
小売横断での新たな広告・販促ソリューションを展開  
～国内最大級のリテールメディアネットワークの誕生へ～

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(以下「PPIH」)、およびデータ事業を推進するPPIHの子会社である株式会社カイバラボ(以下「カイバラボ」)は、伊藤忠商事株式会社(以下「伊藤忠商事」)、株式会社ファミリーマート(以下「ファミリーマート」)、株式会社データ・ワン(以下「データ・ワン」)とリテールメディア事業での協業に関する覚書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

### ■協業の覚書締結の背景

PPIHグループは、デジタル戦略として majica アプリ<sup>1</sup>を通じた顧客接点の強化と、新たな顧客体験の提供を推進しており、アプリ会員数は1,100万人<sup>2</sup>に達しています。この majica アプリを通じたお客さまとの「オンライン接点」と、国内610<sup>3</sup>店舗の店内における購買導線上の「オフライン接点」、またそこから生まれる「データ」を、自社のみではなく、取引先向けの広告・販促ソリューションとして活用展開していくことで、協働でお客さまのニーズに応えていき、当社の企業原理である「顧客最優先主義」を実践していくことを目指しております。

伊藤忠商事は、子会社であるファミリーマートおよびデジタル広告配信事業を行うデータ・ワンと共に、消費者の生活導線を一気に通貫する新たなリテールメディア事業の創出を目指しており、今般、両社の目指す方向性が一致したことからPPIHグループは伊藤忠商事およびその子会社各社の保有するデータ及びメディアを連携させ両社グループのリテールメディア事業を加速することを目指して協業の覚書を締結いたしました。

### ■協業の内容

#### 【PPIHのこれまでの取り組み】

PPIHグループはこれまで食料品、生活用品、衣料品、家電など、最大10万アイテムの幅広い商品展開する店舗を中心に取引先と様々なマーケティング活動をしてまいりました。これらの取り組みに加え、「店内POPに代表されるPPIH独自の演出力を活かしたオリジナルクリエイティブの制作」、「精度の高いターゲティングを実現する1,100万人規模のmajica会員データ」「オンラインからオフライン一気通貫での購買導線上の消費者接点」を活かした広告事業を展開しております。

#### 【国内最大級のリテールメディアネットワークの誕生】

PPIHグループのmajica会員データと、ファミリーマート及びデータ・ワンが保有する会員データを掛け合わせることで、3千数百万の広告IDと対象商品数10万アイテムを活用した国内最大級のリテールメディアネットワークが誕生します。データの掛け合わせに加えて、PPIHグループ全業態(DS、GMS)

<sup>1</sup> 国内ドン・キホーテ、アピタ、ピアゴ含む majica 加盟店でのお買い物を利用し、便利にお得にサポートする電子マネー「majica」の公式アプリ

<sup>2</sup> 2023年4月14日時点

<sup>3</sup> 2023年4月14日時点 最新店舗数はこちらからご確認ください(<https://ppih.co.jp/search/>)

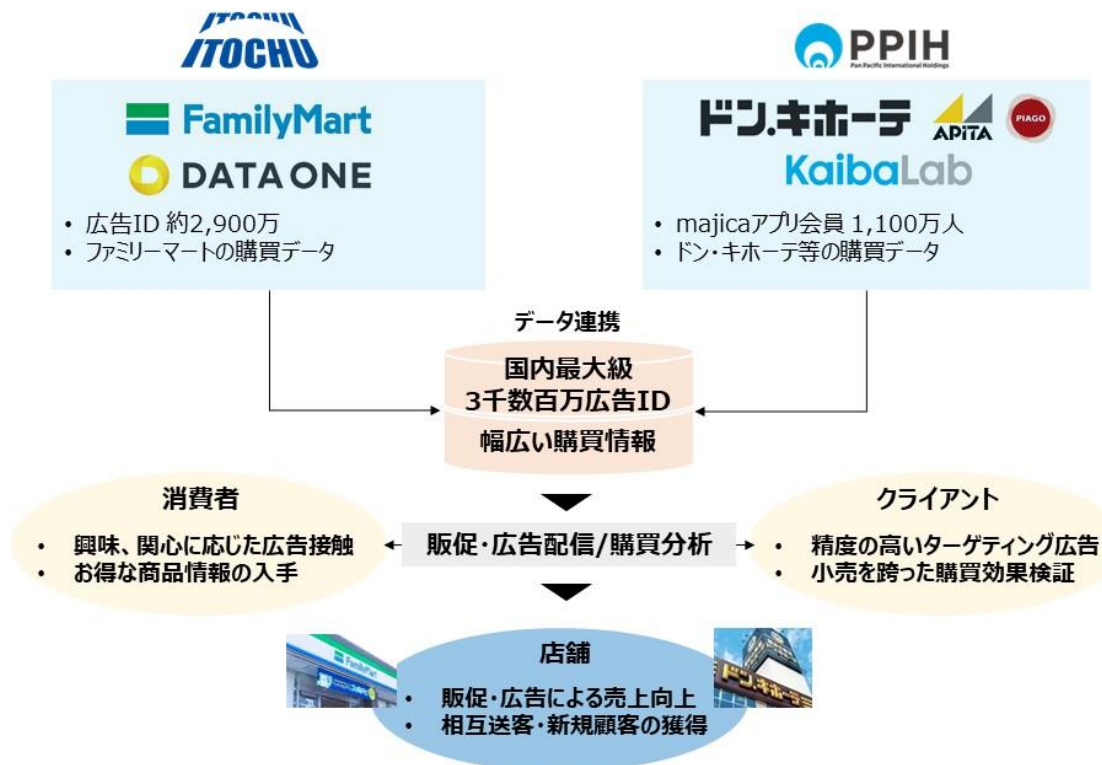
で導入を強化している店内パネルサイネージと、ファミリーマートにて展開する国内最大級のサイネージネットワークを連携させることにより、広告の相乗効果の検証や新たな広告商品の開発も推進してまいります。デジタル接点であるインターネット広告とリアル空間の店舗におけるサイネージ広告等を小売業態をまたいで組み合わせることで、消費者の生活動線を一通貫した、より効果的な広告配信が可能となります。



このたびの協業で両社の持つ「会員データ」と「取扱商品数データ」がそれぞれ大きく拡充され、大規模かつ効果的な広告配信の基盤を構築が可能となります。来店されるお客さまの購買を捉える範囲を広げて理解度を高めることで、興味や関心により合致した情報提供を行うとともに、メーカー等の広告主にとってもより効果的な広告配信を実現します。

PPIH グループは、今回の伊藤忠商事およびファミリーマート、データ・ワンとの提携を核として新たなリテールメディアの創出と、メーカーとより幅広い領域でのパートナーシップを築き、変化していく消費者ニーズや顧客体験の向上に「協働」で応えつづけることに挑戦してまいります。

## 協業イメージ



## ■株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス 概要

【設立日】1980年9月5日

【代表者】代表取締役社長 CEO 吉田 直樹

【所在地】東京都目黒区青葉台 2-19-10

【事業内容】ドン・キホーテ、ユニー等グループ会社株式保有によるグループ経営企画・管理、子会社の管理業務受託、不動産管理等

コーポレートサイト: <https://ppih.co.jp/>

## ■株式会社カイバラボ 概要

【設立日】2019年10月7日

【代表者】代表取締役社長 森谷 健史

【所在地】東京都目黒区青葉台 2-19-10

【事業内容】PPIH 子会社。リテール分野におけるテクノロジー活用に関する調査、研究および提言。情報収集、情報処理、情報提供に関するサービス。市場調査、市場分析、広告調査等のリサーチ業及び各種マーケティングに関する業務、コンサルティング業等を展開

コーポレートサイト: <https://www.kaibalab.com/>

## ■伊藤忠商事株式会社 概要

【設立日】1949年12月1日

【代表者】代表取締役社長 COO 石井 敬太

【所在地】東京都港区北青山 2-5-1

【事業内容】繊維、機械、金属、エネルギー、化学品、食料、住生活、情報、金融の各分野において、国内、輸出入および三国間取引を行うほか、国内外における事業投資など、幅広いビジネスを展開。

コーポレートサイト: <https://www.itochu.co.jp/ja>

## ■株式会社ファミリーマート 概要

【設立日】1981年9月1日

【代表者】代表取締役社長 細見 研介

【所在地】東京都港区芝浦三丁目1番21号

【事業内容】フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業

店舗数:国内 16,517 店、海外 8,006 店、合計 24,523 店(2023年3月末現在)

コーポレートサイト: <https://www.family.co.jp/>

## ■株式会社データワン 概要

【設立日】2020年10月27日

【代表者】代表取締役社長 太田 英利

【所在地】東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 17 階

【事業内容】小売事業者が保有するデータを活用したデジタル広告配信事業ならびに広告代理店事業

【出資比率】株式会社アイエフピー(伊藤忠商事株式会社 55%、株式会社ファミリーマート 45%): 55%、株式会社 NTT ドコモ: 40%、株式会社サイバーエージェント: 5%

コーポレートサイト: <https://data-one.co.jp>

---

## ■広告配信にご興味のある方のお問い合わせ先

株式会社カイバラボ

【問い合わせフォーム】<https://www.ppihgroup.com/form/pc/index.php?fn=1561>